第3学年題材指導計画

きれいなひびきで声を合わせよう(8時間扱い)

1.題材のねらい

互いの声を聴きながら,拍の流れにのって声を重ねて歌う楽しさやおもしろさを味わう。 響き合う声のよさや美しさを感じ取りながら,音楽全体の気分を味わって聴くことができるようにする。

2. 教材について

(1) Across the Road (音楽発表会の楽曲) 作詞 佐々木 香/作曲 谷川 賢作

《学習指導要領第3·4学年の内容との関連》A(1)ア,A(2)イ,A(3)ア

原曲は、創作ミュージカル「海のふ・し・ぎ」の中のエンディングを飾る曲。この題材では、オリジナルミュージカル「ファインディング ヨシッ!ノボリ」のエンディング曲として取り上げる。ゆったりとした旋律の流れにのって柔らかい響き合う声で発音やユニゾンをそろえていく前半部、パート内の声をそろえ、声を聴き合いながらまとめていく中半部の主旋律とオブリガードによる簡単な二部合唱、転調部分から自然に感じ取ることができる後半部の曲の山、さらに、4 ビートを感じられる身体表現も加わり、多様な歌い方に親しみながら、合唱の響き合いを十分に感じ取ることのできる楽曲である。また、大人のオブリガード(女声三部)と男声ソロ、主旋律を子ども達が歌う形態で合唱し、互いに声を聴き合いながら声を重ね合う楽しさを感じ取らせたい。

(2)パートナーソングを歌おう

《学習指導要領第3·4学年の内容との関連》A(1)ア,A(2)イ,A(3)ア

これまで学習してきた「小さな世界」「ドレミの歌」を中心に,二つの違った旋律を歌い重ねるパートナーソングを取り上げる。「小さな-」「ドレミ-」については,題材 , において,「明るく柔らかい声の出し方」「ふしの感じを生かした表現の仕方を工夫する」ことをねらいとして学習している。ここでは,楽曲のパートナーソング特有の対位的な旋律の重なりを生かし,「響き合いのよさを感じ取る」ことを重点に学習する。また,耳なじみの曲を合わせたパートナーソングは,二つの旋律の動きやリズムの違いを十分に味わえる2曲である。合唱の響きの楽しさを感じ取る導入として,和声的な響きではなく,ユニゾンでは味わえない声を重ね合うおもしるさを味わえるようにしたい。

(3) Nのちのふしぎ(音楽発表会の楽曲) 作詞 ZEROキッズ+佐々木 香/作曲 谷川 賢作 《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(2)イ,A(3)ア

これも原曲は「海のふ・し・ぎ」の合唱曲で,ゆったり流れる旋律の美しさと内容を捉えやすい歌詞を十分に感じ取りながら,声の響き合いを感じ取ることができる楽曲である。D.S.の後で転調する部分では,音高の変化や長さを十分に保った表現など,自然に曲の山を感じ取ることができる。一人ひとりが高音部の柔らかい響きのある声で歌い上げ,声をそろえてみんなで歌い合わせるよさを味わえるようにしたい.

(4)パード ウオッチング 作詞 土肥 武/作曲 石桁冬樹

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》A(1)ア, A(2)イ, A(3)ア

楽曲の前半部と後半部を歌い合わせて響きを楽しむことのできるパートナーソングである。前半部はシンコペーションを生かしたリズミカルな旋律,それに対して後半部は,順次進行が中心となった伸びやかな旋律から構成されている。他のパートナーソングと同様,対照的な表現に気付き,互いの声を聴き合いながら柔らかい声でふしを重ね合わせる楽しさを味わえるようにしたい。また,他のパートと音やふしの重なりをつくるには,何に気を付けて互いの声を聴き合えばよいかを考え,音量的なバランスの大切さに気付かせるようにしたい。

(5)音楽発表会の鑑賞(他学年の歌唱の鑑賞)

《学習指導要領第3・4学年の内容との関連》B(1)ウ

音楽発表会の他学年の歌唱演奏を聴く。声の出し方や歌い方に気を付けて聴き、「柔らかな歌声」「響きのある歌声」のよさや美しさを感じ取らせるようにしたい。また、各パートの音高・互いの声の質、パートバランスなどに気を付けて聴き、合唱における"よい響き合い"とは何かを感じ取りながら聴かせるようにしたい。

3.題材の評価規準

_	· ~	退付の計画発生			
		アー音楽への	イ 音楽的な感受や	ウー表現の技能	エの鑑賞の能力
		関心意欲態度	表現の工夫	2 20/800 32/80	
	題	声の出し方や響き合い	旋律の特徴に気付いた	互いの声を聴き合い,声	斉唱や合唱による声の
評	題材の	に関心をもち , 進んで歌お	り声の重なりや響き合い	の響き合いを感じながら,	響き合いを味わったり,歌
評価規準		うとしたり , そのよさや課	のよさや楽しさを感じ取	柔らかい声で歌っている。	い方のよさや美しさを感
準		題を発見しようとしたり	ったりして,歌い方や身		じ取ったりしながら聴く。
		している。	体表現を工夫している。		
		範唱や友達の歌声,歌唱	柔らかい声で歌うこと	自分の声の持ち味を生	合唱や斉唱による声の
		表現から , そのよさや課題	のよさに気付き , 歌い方	かし,姿勢・息・柔らかい	響き合いや広がり,歌声の
		を見つけようとしている。	を工夫している。	声の出し方に気を付けて	よさを感じ取りながら ,友
		[Aと判断するキーワード]	[Aと判断するキーワード]	歌っている。	達の歌唱表現を聴く。
		真剣な聴き取り	自分と友達の声を比較しな	[Aと判断するキーワード]	[Aと判断するキーワード]
		自分なりの言葉で細かく多く	がら歌い方を工夫	常に歌声に気を付けて丁寧	ねらいにあった的確な鑑賞
		のアドバイス	教師の示した方法をすぐに	に歌って	たくさんの要素を見つけて
		歌声のよさにこだわった音楽	生かして	常に友達の声を聴きながら	よさを感じて
		的な発言	友達への的確なアドバイス	正しい姿勢・呼吸・発音の仕	自分なりの言葉でカードへ
		互いの声の響き合いに	旋律の特徴を感じ取り	方	詳しく記入
		関心をもって , 伸び伸びと	ながら,聴いたり表現を	友達や大人の歌声に耳	
	平	した声で歌おうとしてい	工夫したりしている。	を傾け,みんなの声と合わ	
	学習活動	3 。	[Aと判断するキーワード]	せ ,声が重なり合うよさを	
具体の評価規準	蓟	[Aと判断するキーワード]	的確な曲想の把握	感じ取って歌っている。	
猫	だ おける	進んで自分なりに工夫して歌	旋律に合った体の動き	[Aと判断するキーワード]	
羅		って	表情豊かな歌い方	常にみんなの声に耳を傾け	
1		集中した練習	より美しい表現を追求	ながら歌って	
		教師や友達の意見を積極的に	重なった声の響き合い	合唱のよさを感じ取って歌	
		取り入れて歌って	の楽しさや和声の響きを	って	
			感じ取って歌い方を工夫	他のパートの声を聴き	
			している。	ながら ,全体のバランスに	
			[Aと判断するキーワード]	気を付けて歌っている。	
			友達の歌い方のよさを生か	[Aと判断するキーワード]	
			して工夫	友達の声量を感じ取ってエ	
			教師の示した方法を自分な	夫して歌って	
			りに工夫して歌って	気持ちのよい和声のための	
				注意点を見つけて	

4 指導と評価の計画(8時間扱い)

: 取り扱い項目 : 取り扱い重点項目

		具体の		内容	字のま		りと	
時	主な学習内容	評価規準	指導要領との関連	歌唱	器楽	創作	鑑賞	評価方法等

	Marson the Dood I			行動・表情観察
	[Across the Road]			1.02.0
	曲全体の感じをつかむ。	_		歌声聴取
	・C Dの演奏を聴き , 曲の感じをつかみ , 気付	<i>J</i> ′ -	A(1)ア	歌唱聴取
	いたことを発表し合う。			感想カード
	・再度演奏を聴き,歌声や歌い方で,気付いた			
1	ことを発表し合う。			
	" 響く声 " のよさを感じ取りながら , 前半部			
	を斉唱する。			
	・息,姿勢,表情,発声に気を付け,互いに教	1 -	A(3)ア	
	え合いながら,響く声,柔らかい声の出し方			
	を練習し,そのよさを感じ取る。			
	・主旋律を練習し,声の出し方に気を付けて,	ウ -	A(3)ア	
	伸び伸びと前半部を歌う。			
	歌い方を互いに聴き合い , よりよい響き合			相互評価と発言
	いを目指して練習する。			歌唱聴取
	・クラスごとに前半部を歌い,互いの歌い方に	ア -	A(1)ア	発表
	ついてよさや課題を見つけ合う。			振り返りカード
	・友達の発見を生かして,伸ばす音,音程,発	ウ -	A(3)ア	(自己評価)
	音などに気を付けて歌う。			
	後半部の曲の山の歌い方を工夫し合う。			
2	・転調 , 繰り返しながら次第に高まる曲の山な	イ -	A(2)イ	
2	どに気付き,歌い方を工夫し合う。			
	・自分なりに工夫したことを発表し合う。			
	曲想の変化に合わせた身体表現を工夫する。			
	・旋律の流れを生かした身体表現を知る。			
	・表現がより豊かになるよう , 歌い方と身体表	イ -	A(2)イ	
	現の仕方を工夫し合う。			
	・練習で気付いたことを生かして,仕上げる。			
	・分かったことや課題をカードに記入する。			
	【いのちのふしぎ】			行動・表情観察
	楽曲全体の感じをつかむ。			歌唱聴取
	・旋律の気分を味わいながら,気に入ったとこ	ア -	A(1)ア	発表
	ろやよかったところを発表し合う。		, ,	感想カード
	・発声 , 跳躍音 , 発音 , 伸ばす音に気を付けて ,			
	主旋律を歌詞唱する。			
	・声をそろえて,伸び伸びと歌う。	ア-	A(3)ア	
3	友達の歌い方のよさを見つけ合う。	-	(=)*	
	・全員で柔らかい声の響き合いに気を付けなが			
	ら歌う。			
	・歌声や表情に気を付けて歌っている友達を見	1-	A(3)ア	
	つけ、そのよさを自分の歌い方に生かしなが	•		
	ら工夫して歌う。			
	ンニノへひ Cran 20			

	声をそろえて歌うことのよさを感じ取って			表情・行動観察
	歌う。			歌唱聴取
	・歌詞の内容で大切にしたいところや , 旋律の	1-	A(2)イ	感想発表
	気分が変わるところを見付け合い、歌い方を	'	/(-/1	感想カード
	工夫し合う。			(自己評価)
	・やわらかい美しい声の出し方に気を付け,呼	ウ -	A(3)ア	
	吸・発音をそろえながら、みんなと声を合わ		(-),	
	せて歌う。			
	【パートナーソングを歌おう 】			
4	「小さな世界」の前半部と後半部のふしを重			
	ね,声を重ね合う楽しさを味わう。	ア -	A(3)ア	
	・希望で前半部・後半部のパートを決め , パー		,	
	トごとに伸び伸びと歌う。	イ -	A(2)イ	
	・教師と子どもの歌唱表現を聴き,旋律が重な		, ,	
	りながら ,響き合うにはどうすればよいかを			
	見つけ合う。	ウ -	A(2)イ	
	・友達の発見を生かし,互いの声を聴き合いな			
	がらふしを重ねて楽しむ。			
	「Across the Road」の中半部を練習する。			歌唱聴取
	・主旋律と低声部の練習をする。			表情・行動観察
	・それぞれのパートの声を聴き合い , アドバイ			発表
	スし合う。			発言
	・パートの声をそろえ,互いの声を聴き合いな	ウ -	A(3)ア	
	がら,バランスに気を付けて歌う。			
	他のパートや大人の声と合わせて歌う。			
	・前・後半部のオブリガードを聴き,声の重な			
	りを感じながら歌う。			
5	・互いの声を聴き合いながら,声の重なり合う	イ -	A(2)イ	
	よさを感じ取りながら,歌い方を工夫する。			
	男声ソロパートを加え,全体を仕上げる。			
	・3つの声の違いを感じ取りながら , それぞれ			
	の歌を聴き合う。	_		
	・3つの声の重なり合う楽しさを感じ取りなが	ウ -	A(3)ア	
	ら , パートバランスに気を付けて , 伸び伸び			
	と歌う。			ウコ部体
	【音楽発表会児童の部】 声の重なり方を感じながら , ミュージカル			自己評価 歌唱発表
	「ファインディング ヨシ!ノボリ」の歌唱			学習カード
	発表をする。			子自ガート
	・声の出し方に気を付け,豊かな表現を目指し	ウ -	A(3)ア	
6	て、「Across the Road」の発表をする。		, ((3))	
	・自分たちの歌い方や表現の仕方を振り返り、	ウ -	A(2)イ	
	学習カードにできばえなどを記入する。		/\(_/\	
	他学年の歌唱発表を聴く。			
	・歌声や歌唱表現のよさを見つけながら演奏を			
L	1 H. P.	l		

	・声の重なり合い , 響き合いのよさを感じ取り				
	ながら聴く。				
	・気付いたことを学習カードに記入する。	エ-	B(1)ウ		
	【パートナーソングを歌おう】		D(1)2		発言(グループ)
	パートナーソングを歌い、ふしの重なり合い				行動観察
	を楽しむ。				歌唱聴取
	・簡単なパートナーソングを歌う。	ア -	A(1)ア		発表
	・「ドレミの歌」の後半部を歌い、旋律の気分		/(1) /		学習カード
	を感じ取り,気付いたことを発表し合う。				76/3
	・希望のパートを決め、旋律が響き合うように	1-	A(2)イ		
	歌い方を工夫し合い,ふしを重ねて楽しむ。	•	/(2)!		
7	【バード ウオッチング】				
	前半部・後半部を歌い,曲想の違いを見つけ				
	合う。				
	・全員で、前半部・後半部を歌い、旋律の感じ				
	の違いを見つけ合う。				
	・範唱を聴き、二つの旋律を重ね合わせるよさ	ア -	A(1)ア		
	を見つけ合いながら、全員で歌う。		, ,		
	・今日の活動について,学習カードに記入する。	1-	A(2)イ		
	感じ取った旋律の気分を生かしながら歌う。				発言(グループ)
	・前時に気付いたことを生かしながら歌う。				行動観察
	・希望でパートを決め,旋律の感じを生かした				歌唱聴取
	歌い方を工夫し合う。	イ -	A(2)イ		歌唱発表
	C Dや友達, 教師の範唱を聴き, 工夫点を見				相互評価・発表
	つけ合う。				学習カード
0	・互いの工夫点を発表し合い,リズミカル,伸	ア -	A(3)ア		
8	びやかな旋律の感じを表現しているよさを				
	見つけ,伸び伸びとした声で歌う。				
	・再度CDや教師と子どもの範唱を聴き,ふし	エ -	B(1)ウ		
	を重ね合うよさを見つけ合う。				
	よさを生かし,全員で歌い合わせる。				
	・これまでの活動を振り返り , 合唱の響きを味	ウ -	A(3)ア		
	わいながら歌う。				